

2001年10月17日

## JDS Uniphase 社コマーシャルレーザ部門と販売代理店契約を締結

エレクトロニクス専門商社の丸文株式会社（東京都中央区、社長：堀越毅一、資本金:62億1450万円、東証1部）は、光コンポーネントで世界のリーディングメーカーである米国 JDSU 社（JDS Uniphase Corporation、NASDAQ：JDSU）のコマーシャルレーザ部門と、日本における販売代理店契約を締結し、10月1日より販売を開始しましたので、お知らせいたします。

JDSU 社は、通信機器およびケーブルテレビ向けの最先端の光デバイス、コンポーネントおよびサブシステムの設計、開発、製造を行なう光コンポーネントメーカーです。同社は本年2月、丸文株式会社が代理店であった、光ファイバーネットワーク向け半導体レーザで世界最大の米国 SDL 社を買収しました。それに伴い、JDSU は大幅な組織改革と世界4極における販売代理店の見直しを行なった結果、新設したコマーシャルレーザ部門の日本における販売代理店として当社が選ばれ、従来から扱ってきた SDL 社の各種半導体レーザに加え、JDSU の産業用レーザ機器の販売を行なうことに至ったものです。

またこれに伴い、同社の日本法人であるジェイディエスユニフェーズ株式会社は9月30日をもって閉鎖し、丸文株式会社が、コマーシャルレーザ部門の日本直販商権を引継ぐことになりました。

当社システムカンパニーのレーザ機器部門では、これまで世界最先端のレーザ機器をいち早く国内に紹介し、レーザ機器のパイオニアとして、理化学研究用途から産業用途向けのレーザ装置をお客様に提供してきました。また、印刷や加工用途をはじめとする産業分野に対しては、（旧）SDL 社の半導体レーザの販売にも取り組んできました。今回の JDSU 社との契約により、さらなる省力化、小型化、長寿命化が要求される産業分野に向けて、JDSU 社製品の拡販と技術サポートに努め、産業向けレーザ市場でのシェア拡大を図っていくつもりです。

### 本件に関するお問い合わせ先

丸文株式会社 広報室

担当：蟹沢（カニサワ）、喜多（キタ）

〒103-8577 東京都中央区日本橋大伝馬町8-1

TEL:03-3639-9803

FAX:03-5644-7693

E-mail:koho@marubun.co.jp

## JDS Uniphase Corporation **社の概要**

本 社：米国カリフォルニア州サンノゼ

従業員数：約1万9,000人

年間売上：約US\$14.3億（2000年度）

事業内容：拡大を続ける光ファイバー市場向けに幅広く製品の設計・開発・提供を行なう世界最大の光コンポーネントメーカー。通信およびCATV向けの製品の高度な光ネットワークを開発し、世界中のシステムメーカーによって製品に組み込まれている。コマーシャルレーザ部門は、バイオ工学、工業プロセス制御/測定、グラフィックス/印刷、半導体製造、検査装置など様々なOEM用途向けに、アルゴンレーザ、HeNeレーザおよびDPSSレーザのサブシステムを製造している。このたびSDL社を買収したことにより、材料加工や印刷用途向けの半導体レーザをラインナップに加えた。

JDSU社の詳細については、<http://www.jdsuniphase.com> をご覧ください。

## **丸文株式会社の概要**

代 表 者：堀越 毅一

本 社：東京都中央区日本橋大伝馬町8-1

設 立：1947年

資 本 金：62億1450万円

従 業 員：948名（2001年4月1日現在）

売 上 高：1,740億円（2001年3月期連結）

事業内容：集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の最先端エレクトロニクス製品を販売。レーザ機器部門では、理化学研究用から半導体、液晶、自動車、造船等の産業用レーザ機器を取扱い、レーザ関連機器では国内トップシェアを占める。現在、海外のレーザメーカー約20社の代理店。

東京証券取引所市場第1部に上場。（コード番号：7537）

丸文株式会社の詳細については、<http://www.marubun.co.jp> をご覧ください。